



VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

1998年 ボランティア制度
導 入

ブランメルからベガルタへ
1998年 ビブス企画・キルト企画

1999年 市民後援会
設 立

後援会の役割
市民への認知アップ
支持基盤の拡大

「内と外」からの市民参加

ボランティアの役割
ゲーム運営のサポート

ネット環境の進歩
市民活動へのサポート
スポーツ環境の変化
【 百年構想・HT制度 】



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

2000年7月 VVNの誕生

ボランティアが発足
して3年・・・・・・
顔はわかるが交流が
ないことへの要望

VVN発足時の目標

ボランティア同士の親睦

ボランティアとしてのレベルアップ

他チームのボランティアとの交流



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

2000年 ~ 2002年の活動



チームへの提案
後援会との連動
Wカップ・国体ボラへの参加
仙台市との連携
ホームタウンサミットへの参加

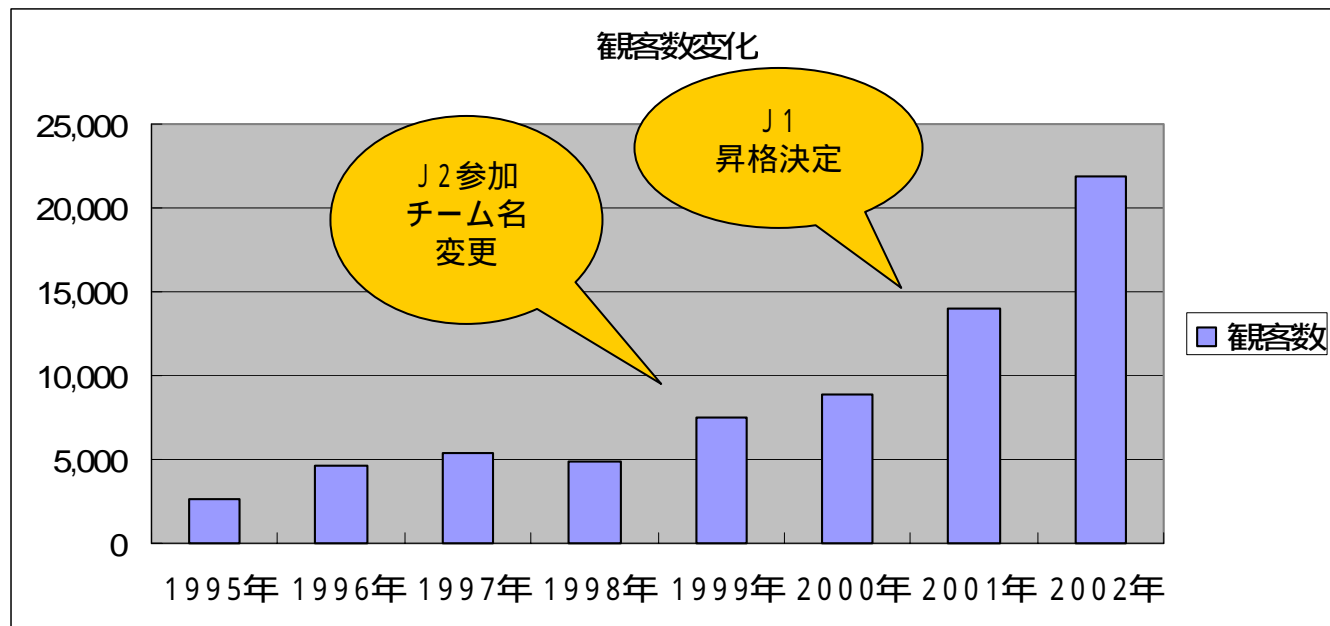


ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

チームをとりまく環境の変化

年度	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
観客数	2,642	4,603	5,374	4,854	7,470	8,885	14,011	21,862



昇格による
大幅な観客
増加はさまざまな
課題をうみだした
* ごみ問題

そして
サミットの開催



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

そして、2003年のVVN活動

自主研修の強化<月2回>



ボランティアの基礎的な知識をまとめる
チームの考え方を理解する
他の市民組織と連動する

やがて、スポーツボランティアとして
経験を蓄積し総合型のクラブを支える
ノーハウ・体力をもちたい
多様なボランティアの連動組織



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

そして、2003年のVVN活動

ネットワーク活動の強化



ボランティア同士の交流
地域との交流
市民組織との交流

ボランティア同士の知識や経験の共有をめざす
JリーグボランティアML・そしてHP
異なる市民組織連動や地域イベントへの参加
支えるベースを拡大しボラへの理解促進



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000

VVN(ベガルタ・ボランティア・ネットワーク)の歩み

そして、2003年のVVN活動

マナーアップへの取組

基本認識

スタジアムは地域社会の縮図であり
仙台スタジアムの観客の47%
は家族連れ(02年調査)

だから、最高に快適で安全な
スタジアムにしたい!

実践取組

具体的なノウハウを環境組織に
相談し、チームと連動すること
からスタート
サッカーに近い組織や個人では
なく、明確なテーマをもつ組織
との連動へのチャレンジ



ベガルタ・ボランティア・ネットワーク SINCE 2000